逗子開成学園校友会

ANNUAL REPORT FY2025

令和7年度事業報告および令和8年度事業計画（案）

逗子開成学園校友会 常任幹事会

令和8年6月13日　定例総会

CONTENTS

目次

01 校友会の意義と課題 MISSION & CHALLENGES

02 財務基盤の強化 FINANCIAL FOUNDATION

03 母校との連携強化 COLLABORATION WITH ALMA MATER

04 各種イベントの開催 EVENTS & ACTIVITIES

05 校友会のPR COMMUNICATIONS & PR

SECTION 01

1. 校友会の意義と課題

01

校友会の存在意義と価値を再確認し、これからの活動に向けて直視すべき課題を整理する。

SECTION 01 | MISSION

校友会の意義

卒業生のネットワーク

母校の魅力向上

世代・地域を超えた校友のつながりを育み、母校の価値と魅力を高める。在校生・教職員・保護者を含めた「オール逗子開成」の輪を築く。

卒業生　在校生　教職員　保護者　地区会

充実した人生を送るための機会提供

一生涯の学び・絆・支え合い

仕事・趣味・家族の節目を通じて、校友同士が再会し刺激を受け合える場を提供。卒業後も続く「逗子開成というコミュニティ」を実感できる活動を企画する。

CONNECTIONS IN MOTION —— **世代・地域を越え、多層に広がるつながり。**

SECTION 01 | VALUE

具体的な価値提供

懇親機会の提供

同期会・地区会・クラブOB会を通じ、卒業生同士の再会と交流の場を継続的に提供。世代を超えた縦横のつながりを育む。

ビジネス交流

校友のキャリアと事業を相互に活かす機会づくり。世代を越えた紹介・連携を通じ、各自の仕事や挑戦を後押しする。

学校への価値還元

留学支援・クラブ支援・表彰、開成祭・体育祭への参画など、在校生と教育環境を直接支える活動。母校の歩みを校友会が後押しする。

SECTION 01 | CHALLENGES

現状の課題

継続的な校友会運営と、新しい価値提供のために。直視すべき4つの課題。

01

会員 ／ 資金の不足

会費納入会員の減少傾向が続き、活動原資の確保が課題。SNSやYoutubeを活用した若手会員拡大とともに、賛助金・グッズ販売など複線化を進める。

02

デジタルインフラの不足

会員管理・決済・情報配信を支えるデジタル基盤の整備が途上。会費管理システムの強化や会報のデジタル化を推進する。

03

運営人員不足

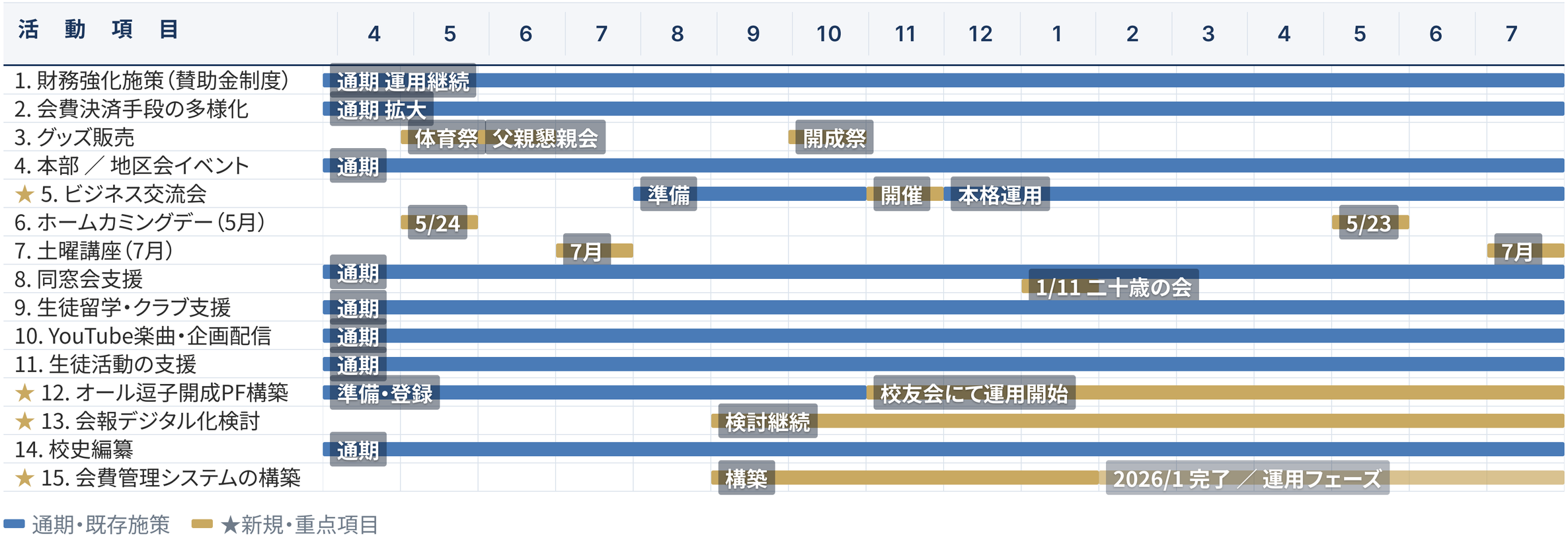
常任幹事・委員会メンバーの世代交代と裾野拡大が必要。現役・若手校友の参加導線を整える。

04

校友会外での連携不足

学校・在校生・保護者会・クラブOB会との情報共有と協働が不十分。オール逗子開成プラットフォームを活用した情報発信や連携を強化する。

令和7年度の主要活動 2025/4 — 2026/7



SECTION 02

2. 財務基盤の強化

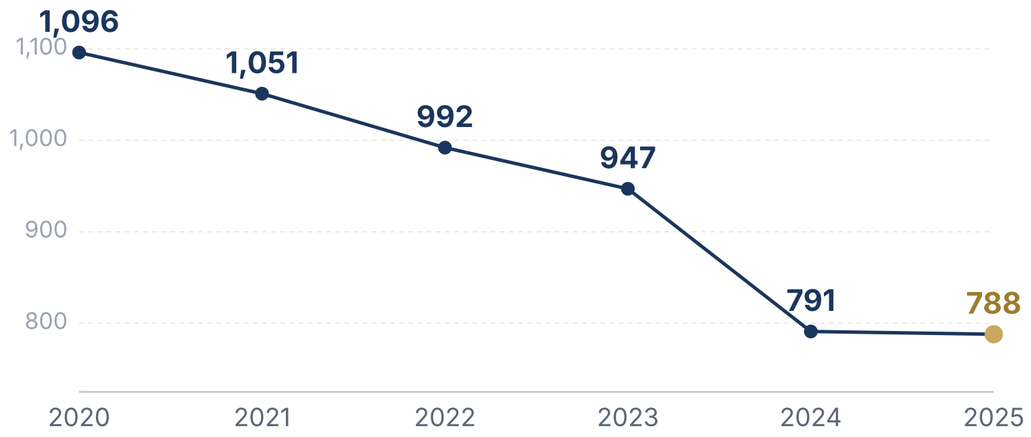
02

会費・賛助金・グッズ販売の三本柱で活動原資を支え、決済・管理基盤の整備を並行して進める。

令和7年度 収支状況の概略

会費納入会員数の推移 ／ 2020 ～ 2025

縦軸: 会員数（名） ／ 横軸: 年度 ／ 5年間で約 28% 減少



2025年度の会費払込会員は 788名（前年比 −0.4%）。

会費収入

1,576,000 円

会費払込会員 788名

賛助金収入

1,373,800 円

賛助金払込会員 324名

物販（グッズ）売上

1,378,836 円

年間販売実績

会費 ＋ 賛助金 収入合計

2,949,800 円

会費納入会員数は5年間で減少傾向が続く。賛助金制度・物販の複線化で活動原資を補完しつつ、SNS・YouTube・「オール逗子開成プラットフォーム」を通じた若手会員の拡大が引き続きの課題。

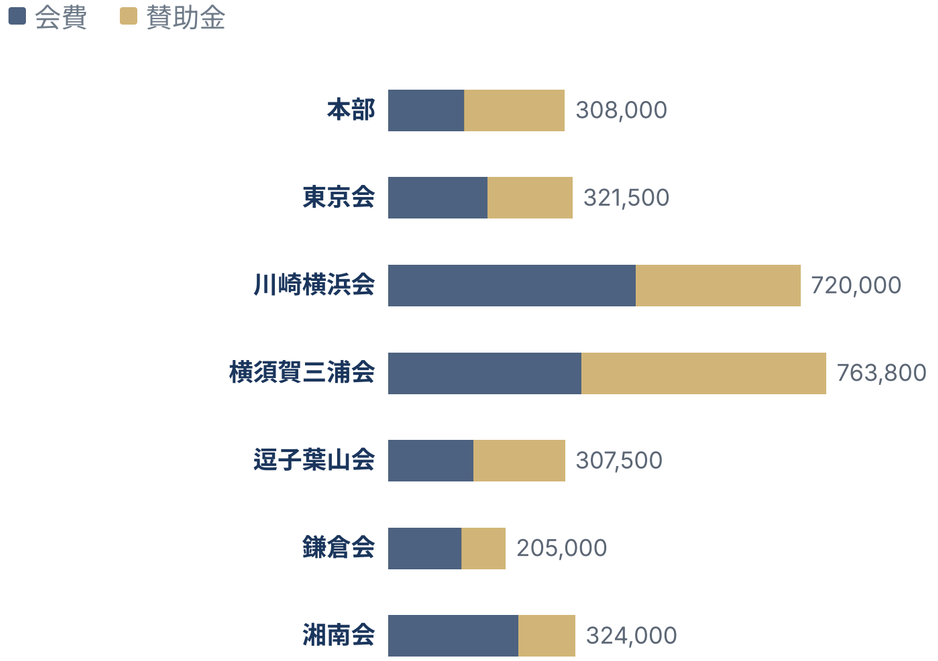
会費・賛助金 収入の内訳

令和7年度は **会費 788名・1,576,000円**、**賛助金 324名・1,373,800円**、合計 **2,949,800円** となりました。本部・地区会別の内訳は以下のとおりです。

地区会別 会費・賛助金 内訳

地区会	会費 (円)	賛助金 (円)	計 (円)
本部	132,000	176,000	**308,000**
東京会	174,000	147,500	**321,500**
川崎横浜会	432,000	288,000	**720,000**
横須賀三浦会	336,000	427,800	**763,800**
逗子葉山会	148,000	159,500	**307,500**
鎌倉会	128,000	77,000	**205,000**
湘南会	226,000	98,000	**324,000**
合計	**1,576,000**	**1,373,800**	**2,949,800**

地区会別 収入構成 ／ 積み上げ棒グラフ



決済のデジタル化の進展

グッズ販売・会費納入の双方で **QRコード・クレジットカード決済** が拡大。Square等のキャッシュレス基盤の導入により、デジタル決済が着実に浸透しています。

グッズ販売のキャッシュレス決済

年間グッズ売上 1,378,836円 のうち

33.1% がキャッシュレス決済

現金 66.9%	QR・カード 33.1%

現金 **922,326円**　　キャッシュレス **456,510円**

体育祭・父親懇親会・開成祭などの物販レジに QR・カード決済を導入。年間グッズ売上の約 **3分の1** がキャッシュレスで決済されました。

会費納入の「会費ペイ」決済

会費払込会員 788名 のうち

15.1% が会費ペイで納入

ゆうちょ・現金 84.9%	15.1%

ゆうちょ等 **669件**　　会費ペイ **119件**

会費ペイ（クレジット決済）は本年度より導入。初年度で約 **7人に1人** がオンライン納入を選択し、利便性の向上につながっています。

グッズ販売実績

年間 **6イベント** で販売を実施し、**開成祭では過去最高の売上**を記録。**体育祭・父親懇親会では本年度から新たに販売**を開始しました。

年間売上 合計
1,378,836 円

開成祭売上 (10/25-26)
895,000 円

販売イベント ／ 年間6回

5/24	ホームカミングデー	継続販売
5/17	中学 体育祭	本年度より新規販売
5/19	高校 体育祭	本年度より新規販売
6/28	父親懇親会	本年度より新規販売
10/25-26	開成祭	継続販売
12/20	忘年会	継続販売

開成祭でのグッズ販売（2025/10/25-26）

商品ラインナップと令和8年度の計画

デニムポーチ

トートバッグ

タンブラー

マグカップ NEW

本年度の新商品・過去実績からの復活商品 9アイテム

マフラータオル / シャープペンシル / 保冷バック / デニムポーチ / キャンパストート / タンブラー / ストラップ(緑色) / Tシャツ(ロゴ入り) / Tシャツ(ゴンズイ)

FY2026 PLAN | 令和8年度 事業計画

1. 前年度の売上好調の商品については **一定の在庫を維持** する。
2. **学校行事に合わせた販売活動** を継続(体育祭・開成祭・各懇親会等)。
3. 販売活動に加え、新たに **通信販売** を実施する。

SECTION 03

3. 母校との連携強化

03

ホームカミングデー・講座・生徒/クラブ支援を通じ、母校と在校生を直接支える。

母校との連携強化

01 第6回 ホームカミングデー
卒10年・20年対象。DX委員2名が運営に参加し、当日のオンライン受付・撮影・配信をサポート。

02 土曜講座 (2025/7) 本年度新規
医学部受験生向け。校友医師による進路ガイダンス・模擬講義を実施。

03 同窓会サポート
海洋センターでの同窓会開催を会場手配・運営面で継続支援。

04 校友による母校講演 本年度新規
各分野で活躍する校友が在校生向けに講演。キャリア教育の一翼を担う。

第6回 ホームカミングデー 集合写真（2025/5/24）

逗子開成高等学校
第６回ホームカミングデー
2025年
5月24日（土）
14：30～16：30
本館 禮間記念ホール
および 海洋教育センター

校友による母校講演（総会内）

生徒留学・クラブ支援・表彰

校友会から在校生への金銭的支援・表彰を通じて、海外留学・全国大会・校内競技で活躍する生徒たちを後押ししています。本年度は **合計 426,655円** を拠出しました。

OVERSEAS STUDY 留学支援

支援人数 **16 名**

支援総額 **190,000 円**

🇳🇿 ニュージーランド 短期

4/24 – 6/29

14 名 単価 20,000円

🇺🇸 アメリカ 長期

7月出発 –

2 名 単価 30,000円

※ コロナ禍明けで留学希望者が増加。

CLUB COMPETITIONS クラブ対外競技 支援

支援件数 **7 件**

支援総額 **154,000 円**

関東大会 出場

4 件 単価 20,000円

全国・インターハイ 出場

3 件 単価 30,000円

SCHOOL AWARDS 校内競技等 表彰

支援総額 **82,655 円**

対象 **中1 ～ 高3**

🥇 持久走大会

中1～高2 全学年

メダル（金・銀・銅）＋ 高1高2クラス優勝シャープペン40本

📚 百人一首大会

中1 ／ 3月9日

図書カード 1,000円 × 8名（クラス代表者賞）

🗣️ 英語プレゼン大会

中2 ／ 3月18日

図書カード 1,000円 × 代表者18名

🎓 卒業記念品

高3 卒業式

卒業式当日に目録を授与

SECTION 04

4. 各種イベントの開催

04

本部・地区会による、年間を通じた校友の交流機会を創出。新規取り組みも展開。

4-1 | ANNUAL CALENDAR

令和7年度 年間イベントカレンダー

区分 ／ 期	4 – 6月	7 – 9月	10 – 12月	1 – 3月
本部	中学体育祭 高校体育祭 父親懇親会	夏祭り in 新宿 賛助会総会 八方尾根 慰霊登山	開成祭 第17回 ゴルフ大会 忘年会	二十歳の会 瀧川鯉丸 真打昇進祝賀会
地区会	川崎横浜：花見屋形船	各地区会 総会 横須賀三浦：プロ野球観戦 川崎横浜：総会＆クルージング	湘南：BBQ 横須賀三浦：開成祭手伝い 川崎横浜：ビジネス交流懇親会	各地区会 新年会 鎌倉：稲村ヶ崎清掃 横須賀三浦：勉強会 鎌倉：田邊学祖墓参
母校・その他	第6回 ホームカミングデー	土曜講座		

本部イベント ハイライト

第6回 ホームカミングデー

2025/5/24 | 卒10年・20年対象

開成祭

2025/10/25-26 | 来場 約1,000名

二十歳の会

2026/1/11

瀧川鯉丸 真打昇進祝賀会

2026/1/17

併催：第17回ゴルフ大会 (10月) ／ 忘年会 (12/20)

地区会ハイライト

川崎横浜会

- 花見屋形船
- 総会＆クルージング (9/6)
- ビジネス交流懇親会 (11/21)
- 新年会 (1/17)

横須賀三浦会

- 合併総会 (7/6)
- プロ野球観戦
- 開成祭手伝い
- 新年会 ／ 勉強会

湘南会

- 毎月幹事会
- 総会 (7/12)
- BBQ
- 新年会

鎌倉会

- 総会
- 稲村ヶ崎ボート遭難碑清掃
- 田邊学祖墓参

逗子会

- 総会 (7月)
- 地元校友との交流

東京会

- 総会 (7/5)
- 夏祭り in 新宿
- スタンド花寄贈

4-4 ｜ BUSINESS NETWORKING

ビジネス交流会

第2回 ビジネス交流会（2025/11/21）

2024 / 11 ｜ 第1回

川崎横浜会 主催 ／ 参加 20名

2025 / 11 / 21 ｜ ★ 第2回

継続開催 ／ 規模を拡大

世代を超えた**約30名**が集合。近況やビジネス課題を語り合い、新たな人脈と協力のきっかけが生まれました。

会場：横浜駅西口「チャイハナ」

★ 新規:「オール逗子開成プラットフォーム」運用開始

CONCEPT | ねらい

学校 × 卒業生 × 卒業生間 のつながり

① 母校情報配信
在校生・学校行事・教育活動の最新情報を校友へ届ける

② 在校生への支援
キャリア・学習・課外活動を校友ネットワークで後押し

③ 登録者間ネットワーク
同年代・地域・分野でつながるコミュニティ機能

実績 | RESULTS

登録者数
約1,500名
2026年5月時点

2025 / 10 –
イベント告知・校友コミュニケーションの主軸チャネルとして活用

● 「オール逗子開成プラットフォーム」実際の通知画面

校史編纂委員会の取り組み

1903年開校・**創立122周年**の母校の歴史を後世に。2024年4月、学校と校友会が協働で**「校史編纂委員会」**を発足し、月1回ペースで活動を継続しています。

委員会メンバー

学校 ／ SCHOOL	校友会 ／ ALUMNI
片山 健介 先生（高49回）	**柴田 一男**（高21回）

本年度の取り組み（月1回ペース）

01 図書室所蔵資料の目録化
OBが学校依頼で月1回作業／データ入力＋画像保存
約1,000点 入力済

02 学籍簿の画像データ化
体育館地下倉庫保管分を職員が撮影
撮影完了

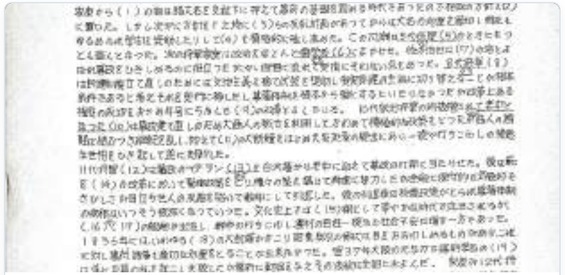
03 職員履歴書の画像データ化
体育館地下倉庫保管分を職員が撮影
撮影完了

蒐集した史料 ／ ARCHIVES

文藝部「丘」創刊号 1938

卒業アルバム 1959

生徒手帳 1967



日本史 期末試験問題 1967

想い出の品のご寄贈をお願いします
卒業アルバム・生徒手帳・記念品・写真・制服・校章・校友会資料など、ご自宅に眠る逗子開成関連の品をお寄せください。

SECTION 05

5. 校友会のPR

05

SNS・YouTube・会報を通じ、校友会の活動と母校の魅力を広く発信する。

SNS・YouTubeでの情報発信

3つのコンテンツ柱

① 最新情報動画
イベント・行事のレポートを動画でタイムリーに配信。

② 校歌・応援歌
世代を越えて共有できる音源・映像コンテンツを継続公開。

③ 活躍する校友 特集
各分野で活躍する校友のインタビュー・紹介企画。

YOUTUBE 実績

年間視聴回数	チャンネル登録者	公開動画数
76,000回	834名 前年比 +338	30本+

動画ハイライト

絶景！逗子開成から見る花火大会

校友会総会 吹奏楽部OB アトラクション

夏の葉山クルージングイベント

2025 開成祭

5-3 ｜ KAIBUTSU SEIMU

校友会会報『開物成務』

校友会機関誌「**開物成務**」を **年2回（1月・7月）** 発行。卒業5年間の校友を中心に、教職員・PTA・賛助会の皆様、各種イベントなど多くの方々にお配りしています。

毎号発行部数	校友への配布数	発行頻度
5,000 部	**約2,500** 名	**年2** 回 ／ 1月・7月

VOL. 73 ｜ 2025 / 07

夏号 主な内容

- 校友の輪リレー寄稿 第1回 ／ 芳本卓也（高63回）
- 校友紹介：門田和弘（高39回）／ 河田大智（高28回）／ 田中大和（高72回）
- 現役生徒紹介：留学報告 オランダ・アイルランド（高3 高階賢司）
- 校友・ゆうゆうクロスナビ：はなの舞 ／ 辻堂さわだ歯科 ／ 札幌総合法律事務所
- 校友会及びOB会の活動 ／ 校友会からのお知らせ

VOL. 74 ｜ 2026 / 01

新年号 主な内容

- 新年のご挨拶 校友会長 薬袋純二（高29回）
- 校友の輪リレー寄稿 第2回 ／ 林晃之介（高63回）
- 校友紹介：小林たけし（高30回）／ 彫刻家 宇野務（高28回）
- 校友・ゆうゆうクロスナビ：OptiVet ／ Ssbアニメ企画
- **★ 第2回ビジネス交流会 ／ 会報デジタル化のお知らせ**

★ 会報『開物成務』のデジタル化

広報委員会 × DX委員会 合同作業として、2028年7月の完全デジタル化に向け段階的に移行を進めます。

1. 目的

通信費削減	発送効率化	若年層獲得
郵送コスト圧縮	**運営負荷軽減**	**会員獲得促進**

2. ロードマップ ／ 開物成務79号（2028年7月）までの流れ

PHASE 1
承認プロセス

2026/03
事業計画として正式決定

2026/06
総会にて方針発表

PHASE 2
段階的移行

2026/07 ／ 75号
方針案内同封・意見収集開始（従来版希望確認含む）

2026/12
デジタル版検討終了・決定

2027/01 ／ 76号
卒業4年校友へデジタル配信開始

2027/07 ／ 77号
高29回以降の校友へデジタル配信開始

PHASE 3
完全デジタル化

2027/12
完全デジタル化の決定

2028/01 ／ 78号
完全デジタル化の案内同封

2028/07 ／ 79号
完全デジタル化の開始（従来版希望者併用）

ご清聴ありがとうございました

逗子開成学園校友会 常任幹事会

info@z-kaisei.org